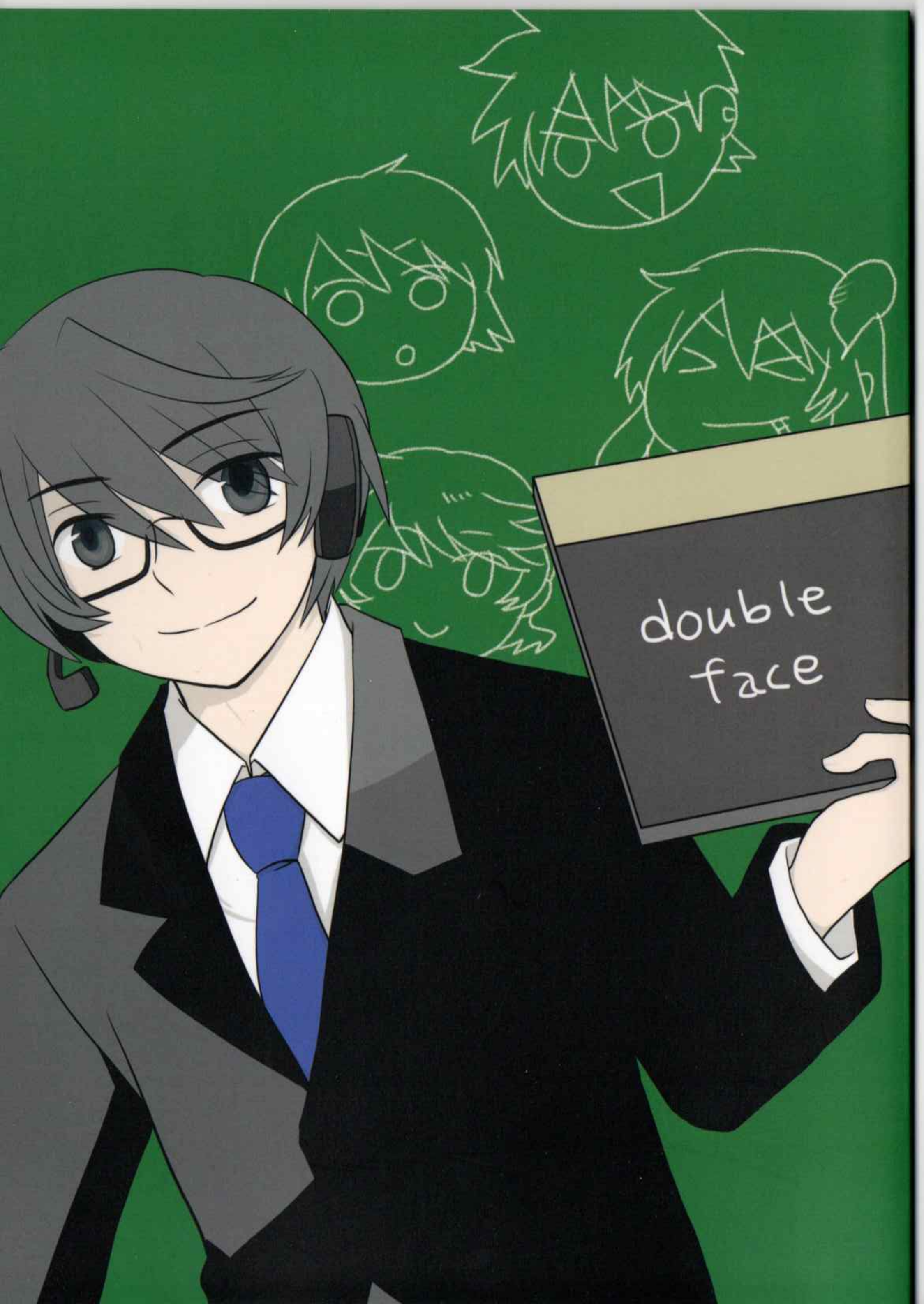

double
face

double face





ATTENTION

<キリトリ線>

- この本はキヨテルとアイスマウンテンの
  メンバーさんがわんさか出てくる本です

- アイスマウンテンのメンバー設定をご存じない方は
  わかりにくい点もあります（商業展開された設定があるのです）
- アイスマさんは亜種…違う、外伝？みたいな扱いで
  ボーカロイドというわけではありません
- でもまあ、うん、先生さえ好きなら楽しんでいただける
  内容かな？と思います
- むしろこれを機にアイスマ布教になればいいなという

- ゆるいギャグ本です
- 全体的にドッタンバッタンしてます
- 私はカイメイ派です
- そしてぽルカ派です

こんな前提になっておりますがご了承ください。

こんにちはただすけです。
このたび記念すべき超ボーマス（とっても大きなオンリーイベント）合わせにあたり、せっかくなので自分の好きなものばかりを詰め込んだ俺得本を作りました。
普段からカイメイ・がくルカ・キヨテル（＆アイスマ）といった大人ボカロが大好きで、今回はアイスマウンテンの皆さまをまじえて初のキヨテル中心本になっています。
薄い本ですが、年長組やアイスマウンテンが好きな方々も、よく知らなかった方々も楽しんでいただけたら、これを機会に興味を持ってくださったら嬉しいです。
…といっても私解釈＆私趣向の年長さんたちなのでアレといっちゃあアレなんですが。

アイスマウンテンの初期設定はある程度徳間ノベライズ版を踏襲しています。
かっちり決められた公式設定はないということですが、やはり姿や名前や設定などの共通認識がある方が描きやすいし、ノベライズ発足前から好きな設定であり、そここそがファンになった要素でしたのでー。

※ご存じない方、アイスマウンテンの出自・公式うんぬんは
『AHSさんがアイスマウンテンのバンド設定を呟いていた』(http://togetter.com/li/96253)
ピクシブ百科事典、ニコニコ大百科の「アイスマウンテン」の項にて
詳しく載っておりますのでご参照ください。

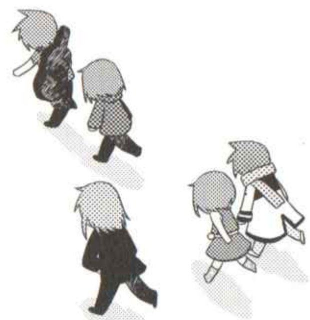





■邂逅
以前からおかしいなとは思ってたけど
今日はきっちり話を聞かせてもらおうじゃないの?
動画
ナイスマウンテンキヨテル様
授業が終わればそそくさと学校を抜け出し
バンドの練習日でもないのに時々喉をからし
しょっちゅう家を空けては誰にも行き先を告げない
後をつけてみりゃお前…幼なじみの俺にまで黙ってるってどういう事なんだよ!
それに、なにボーカロイド…?
それってアレだろ?何か胡散臭いネットアニメみたいなやつだろ?
ちょっと待ったあー!
だいぶメディアに露出してきたように思えても
確かにまだまだ一般認識は小さな範囲内のサブカル扱い
しかしムーブメントとはいつの時代もコアな活動家により生み出されるものであり
ボーカロイド活動は日本が世界に誇る高い技術の集大成ともいわれている
それを胡散臭いとは心外な!!
ちょちょ何てかっこで来てるんですか!?
あー、うっかり衣装のままで
ぎゃあー野郎なのに声が女!!
キモっ!
うさんくせえええええ!!
そう言われるな、そなただって男のようじゃが娘のように愛らしい容姿をしておろうに
何だとてめこの!!
俺はてめえみたいな毛の長い男女虫酸が走るんだよ!
だいたいお前ら
…がく様から——
ざわ…



■場所を移動することにしました






なぁキヨテル
お前に聞きたいことがあるのはわかるな？
…ハイ
俺はお前と気心知れた長いつきあいだけどよ
事と次第によっちゃぁー…
巨乳美人
お前を許すわけにはいかなくなるぞ？
彼女いない歴＝年齢とか大きな失恋？経験とか女運のないアイスマウンテンの面々はこちらです
殺気
そういえば時々女性の影が見えた時ありますね
キティ弁当
な、なんでもありませんよ！
部屋に女性物っぽいモノがあったり……
NEGI
仕事仲間の忘れ物です！ただの！
仕事仲間…って学校にそんな仲の女性がいましたか？
白状しろよーあんなボイーンボイーンのお姉ちゃんらとなにしてんのよー♥
あの方々は副業の方の先輩です!!
…なんかあの人たち特にキャラ濃いわねえ
なんなんですのよあの人たち
あの方々は本業の方の先輩で……
バンドマンにボカロはいまいち馴染みがないかもしれませんが…
この二人は見たことないですか？
えー？
バナナイスなんて呼ばれてることもあるんですよ
ああ!!
あー…なんかビジュアル系バンドでそんなのいたような…
へえ、道理で髪や服が奇抜だと思った
どうしてそんな方々と活動を？
お前バンド活動してもこんな地味なのに
わあアキトくん親友ならではの忌憚なき意見ですね
ボーカロイド…
そういえばこちらの女性は見覚えがあります
あら、私をご存じとはお目が高いですわ
確か緑と黄色の次くらいには有名な人です
たしか！
微妙に失礼ですわね
紫の方は確か有名歌手が絡んでるとかなんとか…
父上（中の人）テレビに出て宣伝したこともあるしのう
あちらの方はマフラーが有名だとかなんとか…
あれっ？ボクそんなあつかい？
こんな内容で合っておりますか？
申し訳ないけど私マネージャーとかじゃないから
こんな服程度じゃカバーできない程他に比べりゃ色味やデザイン地味だけどね
不勉強でおはずかしい



Information

<キリトリ線> ✂

オフでは『完全1度。』という個人サークル、オンでは個人ブログ『unis.』にて
VOCALOID（カイメイ・ぽるか多め）で活動しております。基本オンメインです。
今回の本のような雰囲気・世界観をちょろちょろブログにてアップしておりますので
お気に召しましたら是非お気軽に覗きに来てやってください。

ボカロオンリー・年長組過多・全年齢
【unis.】 http://uniloid.blog4.fc2.com/




VOCALOIDというのは
f／1ゆらぎや絶対音感等より遥かに特異だといわれていて
そこに年齢や身分や立場は関係ありません
■神サマの領域
ここにいる方たちも異性の声を出せたり息継ぎなしで歌えたり
ありえない高音域でも音割れなく歌え24時間歌っても声がかれないなどただ者ではないんですよ
これでも？
これでも
通常よりも特殊な歌声を持った人たちの総称です
ギフテッドのようなもんか？
はい、世界に40人くらいいるそうで…僕にも生まれつきその傾向があって認定されました
神様がくれた歌声――
なるほど、そう考えれば納得できる気もします


その特異さ故に研究・利用開発がすすめられていて最近は高い成果をあげています
ボーカロイドとは僕たちのような者をひとまとめにしたカテゴリであり資格のようなものともいえますね
神様よりいただいた声だからこそ
それいつからの話なんだ？
ずっとずーっと前から
みんなと出会う前からです
ボカロとしての僕たちを望む者にこの声を提供する義務があったんです
別に秘密の機関というわけでなし
黙っていなければならない事でもなかったんですが
ボーカロイド氷山キヨテルと
アイスマウンテンテルは分けて考えたかった、別だと思って歌いたかった
僕は


カレーが好きで楽器が苦手で鉢形城南小学校の先生で……
アイスマウンテンのテルでいたかったんです
キヨテル…
…って
ようあんな適当なウソつけるもんでござるなあ
ボーカロイドって秘密結社か超能力集団か芸能事務所なんですの？
どちらにしろ中二病っぽい設定ですわよね
『いざという時の返答マニュアル』がこんな感じだったんですよう～…
だいぶアドリブも入れましたが…
いやでもそれ無理があるでしょ
結局説明がうやむや…ってかよくわからないし
ボカロを統括？してる機関とやらがさっぱり不透明
公務員が副業ってまずくないのか
隠れもせずにそんな機関ひっそり存在させられる？
シナリオ投稿だとしたら落選確実ですわねこれ
まあ普通はこんな話で納得させられるわけないんでしょうけどね…
安土先生は鋭い人ですし天音先生の家なんて音楽一家なのに
よくごまかされて帰ってくれたもんだよなんでだろね
あらそりゃそうよ
だってここは架空の世界なのよ？
MASTER'S PC
必要…創造主の都合でござるか？
必要があるならどんな無茶も通るしご都合展開もまかり通るわよ
【一】甲がAの説明を懐疑者(以下乙)にした場合
【二】乙はこれを全面的に受け入れなければならない
そう、そうしないと世界に矛盾が出るのよたぶん
例えば先生にああ言われれば納得するって設定だったんじゃない？
データ世界のルールなんて変更簡単だしさ
管理者がちょちょいとカチャカチャカチャ…ッターン！とで


この『世界』には二種類の人がいてね
最初から『神様(マスター)』の存在を理解していて自分が目的のために『造られた』ということを知っている者と
PC内世界で普通の生活を営む知らない者
同じPC内を共有してはいるけど
全然生きてる世界が違うというか私たちはファンタジーの住人というか
ただ先生は堅実な職業と生活と過去を持ってみたという新しい試みのボーカロイド
両方の世界にまたがる立ち位置についてしまったから今回みたいな事が起こったのね
歌でゆるーく繋がることはあっても
お互い特別な関心や接点を持つことはなかったのよ
『外』など知らず籠の中にいることさえ知らず
籠の中で生まれ育ち平穏に満足に暮らせているのならば
さて、それでも鳥は不幸なのだろうか
言えませんよね
――一から説明なんて


幼なじみがいて大学からの友達もいて
教員免許を取って母校に就任して
紆余曲折あってバンドを組んで
そんな思い出があっても
本当はまだ僕は生まれて二年しか経っていない…なんてこと
この記憶は『ボカロ先生』のための設定なのかとか
みんなはその設定のために生み出された者なのか?とか
言えませんよ……
そんなことを考えるが触れず追求せず見て見ぬ振りをしていたくて
…そうじゃな
本当はキティとロボットと女子小学生と働いている、とか説明しづらいでござるよな…
それもそうですけど
違います。
まあいいじゃない仕方ないわよ
面倒な思いしてでも守りたいことなんでしょ

なんとかかんとかここまで終わりまして…
描く時間とページ数が少なかったのでもっと詰め込みたかったなー！という感じです。
愛と情熱のまま駆け足で描きあげたので『話の意味がわかりづらいんじゃないかこれ』と危惧なんて
いたしております。うへー。

創作する方で様々なのですが、私はボカロの皆さんっていうのは『ＰＣ内に住んでいる存在』派です。
造られた存在とか、機械と電子の歌い手とか、年をとらない体とか機会の悲哀とかそういうの大好きで！
そうなると過去のエピソードや就職歴や成長記録のあるキヨテル(＆アイスマウンテン)という存在は
どういう位置付けになるんだろうなあ…同時進行で扱うには矛盾が出てくるなあ……というのが
今回この話を描きたくなったきっかけです。
描きたくなったというか、真剣に妄想してみた結果といいましょうか。楽しかった！
そしていっぱい彼らを描きたかったという純粋な下心です。楽しかった！

本編以外のところで内容の説明ってのはダメなんでしょうが……補足をば(´Д｀υ)
「神様(人間やユーザーや発売元)のことを知ってる者」と「知らない者」。
ボカロや擬人化ソフトウェアの皆さんみたいに『マスター』という自分の上位存在がいる者も
いるけれど、私たちと同じように普通に生活を送る人たちもいて、彼らが働くことによって社会ではなく
ＰＣのシステムが動いているんじゃないかなと。
モニターが映ったり電源が入ったりボカロの皆さんが歌う以前の、基盤の世界を支えてるんだと。
神とコンタクトがとれる『知ってる者』ってのは妖精とか幽霊とかみたいなファンタジーな存在に
等しくて、同じ世界に住んではいるけど存在に触れることはない。
でもたまに運良く出会う人がいたりする。
キヨテルを取り巻く日常生活の方々はユキ以外みんな「知らない者」で、過去にあんなことがあった、
こんなことがあったと思ってる。でも世界も生活も全部データで作られた仮想で架空なんですよね。
小学生時代からの幼なじみがいるのに、本当はまだ生まれて(製造されて)2年ちょいしか経ってない。
先生である前にボーカロイドなのでマスターのために歌の仕事をしなくちゃならないけど、
この仕事のことをアキトたちには言えないわけですよ。この世が作りものであることを説明できないから。
神から渡されたマニュアル通りの説明をして彼らがアッサリ納得するのは、この世界に疑問をもたない
よう作られているからだということです。
私が動画見ながら「電子の歌姫マジ天使」なんて思ってても、本当はその電子の歌姫は実在しているのかも
しれなくて、神様がＰＣ壊したら消える程度の存在なのかもしれません…ってそういうのを描きたかった…
ってこのページ数で描けるわけもないわハハーン！！で今に至ります(笑)

「知らない者」は不幸なんでしょうか、っていえば全然そうではないです。
動物園で生まれ育った動物がサバンナに憧れるか、っていったらそうでもないでしょうし、
楽園のような国があるのかもしれませんが私は日本で満足してます。
籠の鳥はそのあたりを意味しています。
矛盾はあるのかもしれませんが、必要があるから生まれ、いまは世界の中で自分で考えて生活し、
バンド活動でファンもいっぱいいる。今から、これから。それでいいんじゃないかと。

それにしてもアイスマウンテン真剣カッコイイわー！たまらんわねー！！【最終結論】
ボーカロイドとしてのキヨテルと、アイスマウンテンとしてのキヨテルは全然心情とかそんなのが
違うんだろうなと思っています。





ここまでお付き合いありがとうございました！
今回私生活のアレコレが重なって本当に時間が危なかった…！

まだアイスマのキャラが私の中で固まりきれてなくて
駆け足で描き上げましたが、萌えは熱いうちに叩けです
思い立ったら吉日です愛のままにわがままにです。
楽しかったー！

改めて見直してみるとまんべんなくのつもりが
アキトとトウマさんばっか描いてたような気が…
熱血と煙草キャラ好きなんですよねー

ではではまた！

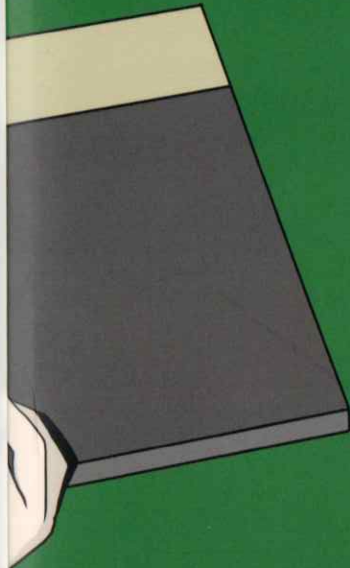
2012. ただすけ



double face

<キリトリ線>

2012.04.29
発行：ただすけ（完全１度。）
印刷：金沢印刷 様
http://uniloid.blog4.fc2.com/



VOCALOID FANBOOK

KIYOTERU & ICE MOUNTAIN + α